

報道関係者各位

2010年8月24日
サイボウズ株式会社

九州大学、サイボウズの大規模向けグループウェアを2,000名規模で導入し、複数キャンパスでの業務連携を実現～連携 API の活用や仮想環境上での構築により、運用コストの低減が可能に～

サイボウズ株式会社（本社：東京都文京区 代表取締役社長：青野 慶久（戸籍名：西端 慶久）以下サイボウズ）は、九州大学（所在地：福岡県福岡市 総長：有川 節夫）が、大規模向けグループウェア「サイボウズ ガルーン 2（以下ガルーン 2）」を2,000ユーザーにて導入し本格稼働を開始されていることを発表いたします。

九州大学は、「世界に誇り得る先進的な知的成果を産み出してゆくことを使命とする」という学術憲章を掲げており、総合大学として多くの人材と知的成果を輩出されています。常に世界第一級の教育・研究を展開することを目指し、学術情報基盤の高度化と利便性の向上を推進されております。その一環として、2010年3月に学内の業務ポータルとして「ガルーン 2」が導入されました。

【導入の背景と決め手】

九州大学においてグループウェアが初めて導入されたのは、1999年でした。当時は約300アカウントで運用が始まりましたが、PC端末が部局に数台で、ワープロ専用機も並行して使われていたことから、グループウェアの活用頻度も高くない状態でした。2004年に一人一台のPC導入に合わせてシステムのリプレースが行われ、全職員が利用できるという条件のもとで導入されたのは、IBM社の「Lotus Notes/Domino」でした。しかしながら、最新情報を閲覧するためにいくつものブラウザを開いて見に行く必要があること、個人のスケジュール機能がなく、メールや内線でのスケジュール調整が必要になるなど、職員間の情報共有を支えるという目的が果たせていないことが明らかになりました。また、各キャンパスの施設管理など、現場に任せたい業務もすべてシステム管理側で運用する必要があることや、管理するために覚える特殊な技術が多いため、管理者コストがかかることも判明し、既存システムのリース期限に合わせて、再度システムを見直すことになりました。システムのリプレースにあたり、主な要件となったのは以下の3点でした。

- ユーザーと管理者にとって使いやすいものであること
- 1システムで充実した機能があること
- 保守・運用が安定しており、不具合対応も迅速であること

そして、これら3つを兼ね備えたシステムとして、コンペティションの結果、2010年3月に「ガルーン 2」の導入が決定しました。

【導入効果】

「ガルーン 2」は、九州大学が推進する全学共通認証基盤にも対応し、複数システムをシングルサインオンで繋いでいます。システム間のスムーズな連携は、学内業務の安全性と効率性を高め、複数拠点のキャンパスでの運用で業務連携を実現し、職員の業務インフラとして欠かせないものになっています。また、他システム同様、仮想環境上で構築することによってインフラの柔軟性を高め、ハードウェアや運用管理コストの削減につながっています。システムのリプレースによって、現在実感いただいている主な効果は以下の4点です。

- ユーザー、運用側ともに使いやすく、業務ポータル基盤として定着し、全職員が閲覧するようになりました。
- 附属図書館、病院など、キャンパスをまたいだ活用での権限移譲ができ、運用コストが下がりました。
- 連携 API の活用により、人事システム情報のマスターデータを定期的に取り込むことができるようになり、新規採用や人事異動時に自動的にユーザー情報が変更される仕組みができました。運用、メンテナンスコストの低下につながりました。
- 仮想環境上で構築することにより、サーバー台数の削減と管理コストの削減につながりました。

【今後の展開】

九州大学では、今後学外アクセスの仕組みを充実させたいと考えています。また、事務職員だけでなく、教員の活用も視野にいれています。

■利用画面イメージキャプチャ



全学部ポータル ご利用例



ファイル管理 ご利用例

■事例紹介ページ

導入事例 <http://cybozu.co.jp/casestudy/example/kyushu-u/>

業務効率向上にグループウェアを活用した学術機関の活用事例

<http://cybozu.co.jp/casestudy/example/meijigakuin/>

■サイボウズ ガルーン 2 概要 <http://g.cybozu.co.jp/>

Web ブラウザとネットワーク環境があれば、簡単に社員のスケジュール管理や業務連絡を行うことのできるビジネス用ソフトウェアです。中小規模向けグループウェア「サイボウズ Office 8」の使いやすさはそのままに、スケラビリティ、管理機能、APIによる拡張性が充実した、1万人規模の大企業でも快適にご利用いただけるエンタープライズグループウェアです。

■サイボウズ株式会社

URL	http://cybozu.co.jp/
設立	1997年8月8日
資本金	6億600万円(2010年1月31日現在)
代表者名	代表取締役社長 青野 慶久
所在地	東京都文京区後楽一丁目4番14号 後楽森ビル12階
事業内容	情報通信、情報提供に関するサービスやソフトウェアの開発、販売、保守

■マスコミ各社様からのお問い合わせ先

□サイボウズ株式会社 社長室 コーポレート・コミュニケーション:村松・椋田
〒112-0004 東京都文京区後楽 1-4-14 後楽森ビル12階
TEL: 03-6316-1160 / FAX: 03-5805-9036 / MAIL: pr@cybozu.co.jp

※記載された商品名、各製品名は各社の登録商標または商標です。また、当社製品には他社の著作物が含まれていることがあります。個別の商標・著作物に関する注記については、こちらをご参照下さい。

http://cybozu.co.jp/company/copyright/other_companies_trademark.html